



以前、鹿児島県で施設訪問をした時の様子

礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



【ご報告とお願い】 日頃の皆様のご支援を誠にお礼申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大について政府より「緊急事態宣言」が発令され、礎の石孤児院でも在宅ワークの対応に切り替えております。月刊ニュースレターについて、来月号から一時、紙面での発送をお休みとさせていただきます。誠に、勝手ながら申し訳ございません。礎の石HPのトップ画面にニュースレターの記事を掲載させていただきますので、再開するまで、そちらをご覧くださいませよう、お願い申し上げます。ご迷惑をおかけし、申し訳ございません。

国内における児童養護の働きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染が世界的にまた、国内においても、拡大しておりますが、感染被害、その他、様々な影響を受けている方々のため、一刻も早い完治と、事態収束がなされることを心より願っております。礎の石孤児院においても全スタッフ、児童の徹底した感染予防と、正しい情報によって最善の対策を各スタッフ一同、気を引き締め、努めていきたいと思っております。

ファミリーホーム事業については2011年より、ビジョンとして、公に掲げて、10年目に突入しております。ファミリーホームのため、東北地方を中心に訪問、リサーチを始めて、児童養護施設に見学させていただいたり、勉強していきながら、2016年にファミリーホームを経済支援を中心に行なってきました。現在は、礎の石孤児院の直営施設設置を目指して、リサーチの段階に入っております。全国的にファミリーホームに必要な養育者、養育補助者も候補が上がってきており、場所に関してもいくつかの候補地が上がってきております。また、礎の石ウェブサイトでも資金援助のお願いや、ファミリーホームの沿革なども掲載しておりますので、是非ご観覧いただきたいと思います。

コロナウイルスの影響で困難がある中、私たち礎の石孤児院は、大変な状況を余儀なくされている全国各地の子どもたちに、多くの支援の手を差し伸べるべく努めていきたいと思っております。

さらに皆さまの変わらぬ御支援、御協力を何卒よろしくお願い致します。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩

ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。
(小規模住居型児童養育事業)(受入児童は最終的には5・6人となります)

活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)
の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、
総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2020年3月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥6,086,680	¥192,035	¥91,538	¥6,187,177

支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。